

Press Release

SaaS型教育支援システム「マナバ」を12大学に導入

～ 教育にイノベーションを ～

<http://manaba.jp/>

株式会社朝日ネット(東証一部、本社:東京都中央区、
代表取締役社長:山本公哉)は、国際基督教大学、
東洋大学、北海道大学、津田塾大学、和洋女子大学などに、
SaaS型教育支援システムを新たに納入いたしました。



朝日ネットのSaaS型教育支援システム「マナバ」は、上記を含めて、現在、12の大学へ導入いただいております。

「マナバ」は、朝日ネットがかつて、多くの企業や大学に提供していたコミュニケーション・ソフト「ATSON-1」のノウハウをベースに、「シンプル、かんたん、そして安心」をキーワードに開発されました。ネット上の学びの場を提供するSNSタイプの「マナバ コース」と、ネット上に学習の成果を貯めることのできるポートフォリオシステムの「マナバ フォリオ」と2種類のサービスを提供しており、学内・学外にとらわれない、学生と教員のコミュニケーションの場を構築いたします。

「マナバ」は、インターネットを利用することで 学生にとって時間的、空間的に効率的な学習環境となるばかりでなく、教員による講義、指導を手厚くサポートする機能とあわせて、教育のイノベーションの核としてご利用いただけます。

文部科学省が推進する、国公私立大学を通じた大学教育改革の支援事業(GP)の実施にあたり、「マナバ」をご活用いただいている大学も多く、当社のサービスの先進性をご理解いただけることと思います。

主な導入大学

- ・ 立命館大学
- ・ 実践女子学園
- ・ 東洋大学
- ・ 津田塾大学
- ・ 和洋女子大学
- ・ 慶應義塾大学
- ・ 首都大学東京
- ・ 国際基督教大学
- ・ 北海道大学

(導入順)

以上

*商品に関する詳しい情報はこちらよりご覧いただけます。

<http://manaba.jp/>